

領土拡張の道具？

ロシアの国籍付与を考える

ロシアのウクライナ戦争は長期化し、世界の分断は深まる一方です。本セミナーでは、アブハジア、南オセチアからウクライナに至るまで、ロシアが勢力拡大のため、国籍付与をどのように政治的に利用してきたかを分析します。

報告：長島 徹（外務省／北海道大学大学院）

コメンテーター：山田 哲也（南山大学 総合政策学部）
西田 充（長崎大学 多文化社会学部／グローバルリスク研究センター）

進行役：岩下 明裕
（北海道大学 スラヴ・ユーラシア研究センター／長崎大学 グローバルリスク研究センター）

開催日時

2024年 6月20日(木) 16:30 ～ 18:00

参加申込URL

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_fmPH1VV9R5i4QSawdfPylA



主催

北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター 境界研究ユニット (UBRJ)

人間文化研究機構基幹研究プロジェクト「東ユーラシア研究」

北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター拠点 (EES-SRC)

北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター「領域を超えた地域研究振興のための拠点形成」関連プロジェクト
「国際的な生存戦略研究プラットフォームの構築」

北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター

ウクライナ及び近隣地域研究ユニット (URU)

共催

長崎大学グローバルリスク研究センター

問い合わせ先 iwasi@slav.hokudai.ac.jp (担当・岩下)

